



TOP SECRET 商工会議所のヒミツ



それは「地域活性化の仕掛け人」

気がついたら大流行のB級グルメやご当地検定。

どれも、自然に人気が出たわけではありません。多くのブレイクの陰には地域活性化の仕掛け人が！

じつは、商工会議所も、かなりのヒットメーカーなんです。

商工会議所を知ってもらうキャンペーン



詳しくはお近くの商工会議所へ。

これはこれは、商店街の会長さん、いらっしやいませ。

やあマスター、相変わらずヒマそうじゃな。

ご、ご挨拶ですな。

安心せい。ヒマなのはマスターの店だけじゃない。商店街全体が、どうもパツとせんのか。

全然安心できませんけど。

うむ、確かにこのままでは、この商店街に未来はない。なにか人を呼ぶ企画が必要じゃ。

同感です。人が呼べる企画といえは…ズバリ祭りでしょうか？

まさしく！しかも他の町では味わえないインパクトが欲しいところじゃ。たとえば…。

ほう、なにかいいお考えが？

うむ、日本初の全裸祭りなんてどうじゃ？

た、たしかにインパクトはありますが、人が来る前に警察が来てしまいうのですな。

それは困るのう。どうだね、マスターに町の活性化のいいアイデアはないのかね。

やっぱり、ここはまちづくりのプロに相談するのが一番じゃないでしょうか？

横着な！そもそもプロを雇う金など、どこにあるんだね？マスター、あんた、出してくれるのかね？

会長、ご心配なく。この町にはお金がかからないプロがいるんです。ご存知、商工会議所ですよ。

なんじゃと？商工会議所にそんな芸当ができるのかね。

もちろんですとも。なにしろ地域コミュニティ発展こそ、商工会議所の使命であり、生命線ですからな。

そう言われてみると、祭りや花火大会の事務局をお願いしたり、プレミアム商品券の発行に汗をかいてもらったり、商工会議所にはうちの商店街も、ずいぶん世話になっておる。

でしょー！やっぱり日頃から地域と密着している商工会議所だからこそ、地域固有の文化や資源を掘り起こすのも得意なんですよな。

心強い味方じゃのう。ちなみに商工会議所には、これまでどんな実績があるんだね？

豊後高田の「昭和の町」をご存知ですか？空き店舗だらけの古い商店街を、年間約30万人が訪れる観光地として再生させた仕掛け人は、商工会議所ですよ。

古さを逆に観光資源として活かしたわけじゃな。なるほど、地域を知り尽くした商工会議所ならではのアイデアかもしれん。

最近流行のB級グルメの多くにも商工会議所が絡んでいます。横須賀の「海軍カレー」や山形の「日本一の芋煮会」とか。

やるもんじゃのう。よし、次は我が町も商工会議所とタッグを組んでB級グルメで町おこしじゃ。さっそく、いまから相談に行くとしよう！

会長、グルメといえば、当店自慢のチーズケーキ、これはお勧めですよ。

うむ、残念ながらマスターのケーキ、味はC級というもっぱらのウワサじゃぞ。

そ、そんな〜。

